

日本共産党

芋川ゆうき 2期目に挑戦

目黒区政を本気で変える!!

補聴器の購入助成と 難聴検査の実施を

補聴器購入への助成を、繰り返し提案していただきます。加齢による難聴は、コミュニケーションが苦手になり、放っておくと認知症につながる可能性があります。専門医による難聴検査を受け、早期に発見し、補聴器の使用が重要です。しかし、補聴器は、一般的に片耳20〜30万円と高額です。そこで、すでに23区のうち16区が、購入費補助を行っています。目黒区でも、節目の年齢で希望者全員に専門医の難聴検査を実施し、補聴器の購入助成を実現させます。

独り暮らし、気づかず TVが大音量に

数年前から聞こえづらくなり、通販で見つけた補聴器を購入したら集音器で使えませんでした。目黒でも早く補聴器購入の助成をお願いします。



大岡山在住(撮影時)
伊藤定子さん

コロナ禍で臨時に実施! 学校給食の無償化を

日本共産党が一貫して提案し、新型コロナ対策として緊急事態宣言があった、2020年の6、7月に目黒区立小中学校の学校給食が完全無償化されました。やればできる!

物価高騰と格差拡大のもと、「給食費は保護者負担」では、伝統食や地産地消、無添加等の豊かな食育給食は展開できません。憲法が定める「義務教育は無償」を実現するため、学校給食の無償化をめざします。



調査で訪問した第一中学校の学校給食。全国では、すでに224区市町村で学校給食は無償です。

保育園・学童保育の民営化ストップ! 区立・民間とも質向上を

経費削減のために区立保育所15園を10園に減らす計画を進める自公区政。不安のなかで保護者が提出した「民営化をやめて」の陳情に、賛成したのは日本共産党だけでした。区立学童クラブの保護者からも同じ不安の声が上がっています。公立の施設をしっかり守り、民間の施設ともども保育の質の向上をすすめます。



一緒に本気で
変えましょう!!

中学校を守れ、統廃合ストップ!

ダメなものダメ! と言える議員が必要



第8中学校卒業
大岡山在住 Yさん

第七・九、第八・十一中学校の統廃合計画が示され、登校の安全性など問題が山積みです。子どもの声も聴かず議論も十分と提出された「統廃合方針撤回、存続求める」陳情を、自民・公明・無党派の議員は、ほぼ質疑することなく否決。文教委員会で、質疑をして賛成したのは芋川区議だけでした。区の言いなりで、調査もしない議員が多すぎます。子どもや住民に寄り沿って、各中学校の存続を求める議員を議会に送ろう!

まだ足りない

特養ホームが増設に! ホームヘルプの充実を

20年も特養ホームを建設しなかった目黒区に、区民の切実な現状を突きつけ、増設に踏み切らせました。しかし、未だに待機者は約700人。さらなる増設とともに、ホームヘルプなど在宅介護の充実で、安心して使える介護サービスをつくりたい。

子どもの保険料減額が実現! 高すぎる国保料の引き下げを

初質問から国民健康保険の子どもの保険料減額を求め続け、ついに今年度から始まりました。一方で、目黒区議会では日本共産党以外の全ての議員が、国民健康保険料の値上げに毎年賛成し、高すぎる保険料が区民生活を脅かしています。

都内には引き下げた自治体もあります。命と暮らしを守る保険料に引き下げましょう。

